

2021
5/12 Wed.

東京オペラシティリサイタルホール
18:30開場 19:00開演

ジャズが 中心無き世界Vol.1 運んだもの



出演者

Ensemble NOMAD

佐藤紀雄 (gt/cond) 木ノ脇道元 (fl) 菊地秀夫 (cl)
野口千代光 (vn) 甲斐史子 (va) 佐藤洋嗣 (cb)
中川賢一 (pf) 宮本典子 (perc)

Guests

大友良英 (gt/arr) 林 憲秀 (ob) 鈴木広志・江川良子 (sax)
塚原里江 (fg) 萩原顕彰 (hr) 佐藤秀徳 (tp) 今込 治 (tb)
對馬圭祐 (vn) 金子鈴木太郎 (vc) 芳垣安洋 (drum)

プログラム

I. ストラヴィンスキー：弦楽四重奏のためのコンチェルティーノ (1920)

Igor Stravinsky: Concertino for String Quartet

M. バビット：オール・セット (1957)

Milton Babbitt: All Set for jazz ensemble

牛島 安希子：歪められた旋律 (2010)

Akiko Ushijima: Distorted Melody

牛島 安希子：ハイタイム・ハイタイド (2012/2021改訂初演)

Akiko Ushijima: High Time High Tide

大友良英 (編曲・作曲)：ストレイト アップ アンド ダウン組曲

～ありえたかもしれない (でもありそうもない) もう一つのジャズ史～ (2021) ～世界初演

Otomo Yoshihide (arr/comp): Straight Up And Down Suite

-Another jazz history that could have been (and I don't think it was) - -World Premiere

チケット

【前売】

一般 ¥3,000

大学生 ¥2,000

高校生以下 ¥1,000

(就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

【当日】

一般 ¥3,500

大学生 ¥2,500

高校生以下 ¥1,500

チケット取り扱い

東京オペラシティチケットセンター

Tel:03-5353-9999

アンサンブル・ノマド ウェブサイト

<http://www.ensemble-nomad.com/>

お問い合わせ

キーノート

Tel:0422-44-1165

keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

※発熱や咳など、体調不良の症状がある方や、マスクを着用されていない方はご入場いただけません。詳細は下記団体WEBサイトをご覧ください。

主催／一般社団法人 アンサンブル・ノマド <http://www.ensemble-nomad.com/>

助成／NOMURA FOUNDATION 公益財団法人 花王 芸術・科学財団 公益財団法人 朝日新聞文化財団

アンサンブル・ノマド 第72回定期演奏会



ジャズが 中心無き世界Vol.1 運んだもの

今年の定期演奏会では、西洋由来の音楽が世界各地でその地の伝統や音楽を取り込みながら、彩り豊かに広がっていったさまを3回のプログラムで描いてみたい。

1回目は、20世紀初頭にニューオーリンズで生まれたジャズに影響された作品、またはジャズというジャンルが無ければ生まれなかったであろう作品を、丁度100年前に作曲されたストラヴィンスキー作品から現在まで、創意に溢れる曲を選んで演奏します。

佐藤 紀雄

今回は1920年代のデューク・エリントンや、それ以前の最初期のジャズの楽曲から今日までのジャズの様々な試みを射程に入れつつ、初期のジャズがどんどん複雑化しビバップを経てモードやフリージャズにまで進化していくという従来のジャズ史的解釈ではなく、21世紀の今の視点で見れば、ありえたかもしれない、でも実際には起こりえなかったであろうジャズの歴史を日本の現代音楽の演奏家とともに辿ってみようという企画です。

大友 良英



#72出演者／佐藤紀雄(gt/cond) 木ノ脇道元(fl) 菊地秀夫(cl) 野口千代光(vn) 甲斐史子(va) 佐藤洋嗣(cb) 中川賢一(pf) 宮本典子(perc)

Ensemble NOMAD 1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年に行った定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する往復書簡」は大きな反響をよび、サントリー芸術財団「第2回佐治敬三賞」を、2015年に行った定期演奏会「再生へVol.3:祈り〜エストニアから震災復興を祈るコンサート」により「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2003年ベネズエラで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行われた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また2008年10月にはソウルでの「バン・ムジーク・フェスティヴァル」などに出演。2009年秋には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムの公演を行ない、好評を博した。2011年には2度目の韓国公演を開催。2013年7月にはエストニアとオランダで公演を開催。2014年にはメキシコのセルバンティーノ音楽祭に日本を代表するアンサンブルの1つとして招聘された。2015年12月には再び中国四川公演を行ったほか、今後も中国、オランダやドイツ、フランスなどでの公演を予定している。

また、近年ではアウトリーチ活動にも積極的に取り組み、保育所、病院、小学校、特別支援学校等で訪問コンサートやワークショップを行なっている。

CDは国内外でこれまでに20枚リリースされている。

公式ウェブサイト: www.ensemble-nomad.com/



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

Guests

 大友良英 (gt/arr)	 林 憲秀 (ob)	 鈴木広志 (sax)	
 江川良子 (sax)	 塚原里江 (fg)	 萩原顕彰 (hr)	 佐藤秀徳 (tp)
 今込 治 (tb)	 對馬圭祐 (vn)	 金子鈴木太郎 (vc)	 芳垣安洋 (drum)

写真:大友良英 ©Soshi Setani